



やまなし産保メールマガジン第134号

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>

令和2年1月30日

発行：山梨産業保健総合支援センター

◇◇+ +◇◇

メールマガジンを受信していただきありがとうございます。

☆メールマガジンの登録（無料）は、下記によりお申込みください！

※ <https://www.yamanashis.johas.go.jp/mailmagazine>

目次

- 【1】研修会・セミナー
- 【2】産業保健トピックス
- 【3】アラカルト
- 【4】産業保健相談員の窓
- 【5】産業保健職（保健師）よもやま話
- 【6】図書・研修用機器の貸出
- 【7】新着図書のご案内
- 【8】ご相談・ご質問コーナー
- 【9】編集後記

-
- 【1】研修会・セミナー
-

2019年度年間研修計画はこちら

[<https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar>]

当センターでは、皆様方の参加をお待ちしております。受講は無料です。

会場は、産保センター研修室または多目的（山梨県医師会館1階）で開催します。

（別途開催については記載）

参加ご希望の方は、次の方法によりお申込みできますのでご利用ください。

1. 電子メール（各研修の欄に添付しているアドレスからホームページにアクセスし
Webページから送信）
2. FAX（チラシやホームページ等に掲載している申込用紙を利用し送信）

【A】一般研修（労働衛生・法律・保健指導等）

- ご案内する研修はありません。
-

【B】衛生管理者等レベルアップ研修 216・217

- 「職場を含め、より運動量の大きい方法について」＜216＞

腰痛予防対策【Ⅱ】

日時 令和2年2月18日（火）14時～16時

講師 西條 富美代「帝京科学大学医療科学部理学療法科 准教授」

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4445>

- 「働き方改革と労働時間管理等」＜217＞

～過重労働による健康障害を防止するために～

日時 令和2年3月6日（金）14時～16時

講師 中村 景子「山梨労働局 監督課 専門監督官」

[日医認定産業医単位：生涯・更新 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4488>

【C】事業者・労働者向けセミナー

- 「治療と仕事の両立のために」

～がんをもつ労働者と職場が支え・支えあう豊かな環境へのヒント～

日時 令和2年2月4日（火）14時～16時

講師 前澤 美代子「山梨県立大学 准教授」

（がん看護専門看護師・産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4370>

- 「治療と仕事の両立支援セミナー」

～主治医に意見書を依頼する際のポイント～

日時 令和2年3月5日（木）14時～16時

講師 小川 理恵「山梨産業保健総合支援センター 産業保健専門職」

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4497>

【D】メンタルヘルス研修

■「産業医を対象としたメンタルヘルスへのかかわり方について」

～ストレスチェック制度のあらましと長時間労働者、高ストレス者に対する面接指導～

日時 令和2年2月13日（木）14時～16時

講師 平田 卓志「山梨大学医学部 助教」

（精神科医・産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・更新 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4442>

■「ストレスチェック制度に基づく職場環境改善について」

～職場環境改善に着手するための知識とスキル～

日時 令和2年3月10日（火）14時～16時

講師 長田 暢子「㈱グリーンハート 代表取締役」

（公認心理師・産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・更新 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4490>

【E】産業保健関係者事例検討会

■「職場のメンタルヘルス相談員研修（事例検討）」＜Ⅲ期シリーズ：4回＞

講師 菅 弘康「すげ臨床心理相談室 所長」

（臨床心理士・産業保健相談員）

会場 産保センター 共同会議室（山梨県医師会館2階）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

※原則シリーズ（4回）となりますが、個別での申し込みも可能です。

【シリーズⅢ】

☆Ⅲ－3回目

日時 令和2年2月12日（水）14時～16時30分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4440>

☆Ⅲ－4回目

日時 令和2年3月11日（水）14時～16時30分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4492>

【F】産業カウンセリング研修

- ご案内する研修はありません。

【2】産業保健トピックス

- ◆労災疾病等医学研究普及サイトのご案内（労働者健康安全機構）

「外傷性高次脳機能障害」について

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4498>

- ◆労災疾病等医学研究普及サイトのご案内（労働者健康安全機構）

「職業性呼吸器疾患」について

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4500>

- ◆「地域・職域連携推進ガイドライン」の改訂について（厚生労働省）

「地域・職域連携推進ガイドライン」を改訂しました。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4479>

【3】アラカルト

- 当センター産業保健相談員の山梨県立大学看護学部の小田切切陽一教授が本年度末で大学を定年退職されるにあたり下記のとおり最終講義が行われますのでご案内申し上げます（出席等の連絡は不要です）。

日 時：令和2年2月18日（火）14：00～16：25（受付13：30～）

場 所：山梨県立大学池田キャンパス 講堂

講 演：「存在と時間」

- やまなし健康経営セミナーのご案内（山梨県）

講演 「健康で幸せな働き方とは？」～これからの価値観と健康経営～

講師 對間裕之氏

- ・甲府会場

開催日 令和2年2月25日（火）13：30～15：15

会場 甲府商工会議所

- ・富士吉田会場

開催日 令和2年2月26日（水）13：30～15：15

会場 富士吉田商工会議所

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4480>

○若年性認知症の研修会のご案内（山梨県若年性認知症相談支援センター）

講師 日下部記念病院 院長 久保田正春先生

開催日 令和2年3月11日（水）15:00～16:30

開催場所 やまなしプラザオープンスクエア

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4476>

○子の看護休暇・介護休暇が時間単位で取得できるようになります！（山梨労働局）

[https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-](https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/koyou_kintou/hourei_seido/000103495.html)

[roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/koyou_kintou/hourei_seido/000103495.html](https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/koyou_kintou/hourei_seido/000103495.html)

・リーフレットはこちら

<https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/000582094.pdf>

○生活衛生営業を営む事業者の皆さまへ（厚生労働省）

「生衛業受動喫煙防止対策助成金」のご案内

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4458>

【4】産業保健相談員の窓

本コーナーは、産業保健相談員による産業保健に関する最新かつ有用な情報を【産業医学】・【労働衛生工学】・【メンタルヘルス】・【関係法令】・【カウンセリング】・【保健指導】等の分野でご紹介しています。

今回も引き続き労働衛生工学の観点から産業保健相談員に寄せられたご質問についてQ&Aの形式でご紹介します。

<連載シリーズ 第14回> セクハラとは違います！

～～～女性則と作業環境測定結果について～～～

Q：作業環境測定結果が悪い時の判断として法規上男女差はありますか？

A：作業環境測定の評価結果が“第3管理区分”となり、直ちに改善しなければならなくなった場合、その作業に女性が継続して就業してはいけない場合があります。

それは、妊娠や出産・授乳機能に影響のある現在26ヶの化学物質を取扱っている場

合で、特化則、鉛則及び有機則に規定されています。それらの物質は、主に母性保護の観点から選定されています。

また、環境改善された後にも効果確認のための再測定が必要とされています。再測定の評価結果において、“第1管理区分（良好）“または”第2管理区分（改善努力義務）“に至るまでの期間、就業が禁止されます。

実例ですが、某病院においてエチレンオキシドガスを利用した滅菌作業場所における作業環境測定を実施したところ、その評価結果が第3管理区分となった場合があります。実際には、ただちに改善され良好な環境に至りました。

そのようにスムーズに進めば良いのですが、改善まで時間を要したり、改善そのものが難しい場合は、その期間、当該業務に従事する女性労働者を男性に交代させる措置が必要であるということです。

☆ 男女差別と混同されがちですが、あくまで母性保護のための科学的データに基づく規制であることの認識を事業者及び労働者共に深めていただきたい事例です。

【産業保健相談員（労働衛生工学）】

山梨厚生病院 予防医学センター

調査役 望月 明彦

【5】産業保健専門職（保健師）よもやま話

市立甲府病院の治療と仕事の両立支援出張相談窓口は、毎月第3火曜日の午後に開設しています。

事前予約がない日は、ロビーの一角にのぼりを立てて、「治療と仕事の両立支援」の文字を皆さんに目にさせていただくようPR活動をしています。

最近では、患者さんだけでなく、付き添いの方や病院の職員の方も、「どんなことをしているの？」と近づいて声を掛けてくださいます。

ある日、40歳代の女性から「今後のために、どんな支援が受けられるのか知りたいです」と声がかかりました。「今は復帰して普通に働いているのですが、1年前にがんで大きな手術を受けて、復職の時にとても大変な思いをしたのです。仕事を辞めようかと思った。万が一再発して、また同じ状況になったら相談するところを知っていた方がいいので…」と、ご自身の職場復帰体験談を話してくださいました。

その方の復職は、主治医からの「復職可能」の診断書を職場に提出したところで始まったのですが、その時点で体重は手術前より15キロ減少。食事がとれず、消化器の症状もあり、休日のような生活はできても、「働ける」ための体力や気力が戻っていませんでした。

主治医は、仕事の内容や職場環境の情報は得ている事が少ないので、多くの場合、日常

生活（休日に支障なく過ごせる程度の生活）が戻ってくる時期を想定しての自宅療養期間が診断書に記載されています。

復職の判断やそのための配慮は、事業所が決定します。主治医の「就労可能」の診断書に加えて、本人の体力や気力、また通勤方法や業務の内容から、復職を支援していくのですが、その調整がうまくできていなかったようです。

この「ずれ」を調整するのが、産保センターが行う両立支援の「個別調整支援」サービスです。主治医から情報を得る際に、本人の就労状況について情報提供し、職場が判断するために得たい情報をどのように得たらよいか、また職場は本人の体調、術後に起きている困りごとについて、職場での具体的な配慮の方法、復職プログラム作成のアドバイスを両立支援促進員が事業所を訪問して行います。

女性は市立甲府病院の患者さんではなく、家族の通院介助で来院した方でした。「入院中は時間もあるから、退院前に相談できる事を教えてもらえると助かる」「とりあえず、自分が職場にどう伝えたらよいか、主治医にどう聞いたらいいか、そんな話を聴いてもらえるだけでよい」「病気をしているので、同じ病気の人から職場で相談されることもあるかもしれない、大勢の人に知ってもらいたい」とおっしゃってくださいました。

必要な方に必要な情報が届くよう、これからも様々な場面で「治療と仕事の両立支援」を紹介していきたいと思えます。

事業所の方も、病気の診断を受けた方も、「どうあるべきか、どうするべきか」とご自分だけで結論を出そうとせず、「困った」「何とかしたい」気持ちをそのままご相談ください。

【産業保健専門職】

保健師 小川 理恵

【6】図書・研修用機器の貸出

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、運転免許証、名刺等身分の確認できるものをご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

図書・研修用機器の貸出については下記のアドレスからアクセスしてください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

【7】新着図書のご案内

【今月の新着図書】

●全般

【01-0465】 衛生管理者の実務マニュアル

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/4453>

【01-0466】 今日から安全衛生担当シリーズ 産業医の仕事

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/4455>

【01-0467】 事業場内メンタルヘルス推進担当者 必携

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/4457>

貸出検索・貸出状況はこちらから

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1867>

【8】 ご相談・ご質問コーナー

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法等を助言させていただきます。ご利用は無料となっていますので、どうぞお気軽にご利用ください。

相談員と相談日はこちら

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1171>

【9】 編集後記

令和2年がスタートして早くも1か月が経とうとしております。

本年も、皆様のお役に立てますよう、山梨産業保健総合支援センター職員一同、取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、1月23日（木）にベルクラシック甲府において「山梨治療と仕事の両立支援セミナー」が開催されました。このセミナーは厚生労働省、山梨労働局（山梨県地域両立支援推進チーム）の主催により、「治療と仕事の両立支援」の具体的な進め方や留意すべきポイント、もたらず効果などについて、県内企業や医療機関の関係者に情報提供する目的で開催されました。当日は、食道がんのため声帯を含む咽頭を摘出し、その後、職場に復帰したサッポロビール株式会社人事部プランニング・ディレクターの村本高史様の基調講演のほか、県内事業場2社から取組事例が発表され、当センターからも山梨県地域両立支

援推進チームの一員として、両立支援に関する当センターの事業内容等を説明させていただきました。会場には定員100名のところ138名の方が参加され、熱心に耳を傾けていらっしゃいました。

当県における両立支援の取組がより一層推進されるよう、当センターとしましても引き続き努めてまいりたいと思っております。是非、当センターをご活用ください。

=====

メールマガジンに関するご意見・ご要望のある方、配信の解除をご希望の方は、ホームページ「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/inquiry>

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

【住所】 〒400-0047 山梨県甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館2階

【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>
